

## 式辭

柔らかな春の日差しを受け、校庭の草木に新しい息吹を感じさせる春爛漫のよき日、四十五期生二十三名の新入生の皆さん、入学おめでとう。保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申しあげます。

お子様の晴れやかな姿を前にして、感慨もひとしおのことだと思います。中学生という時期は、多感で、精神的にも肉体的にも不安定な時期です。また、人生の準備期間として、これから多くの試行錯誤を繰り返しながら、自立へと成長していく重要な時期です。我々、教職員一同、力を合わせ保護者の皆様方と、お子様のより良き成長を願い、誠心誠意努力する決意です。どうか本校の教育活動の推進に、ご理解とご協力をいただきますようお願いします。

さて、新入生の皆さん、今、君たちは大きな夢と希望が、実現するよう最大限支援をします。桜の木のように花を散らした後に若々しい葉が伸びるよう、皆さんの中学校生活が豊かになつていくことを期待し、激励の言葉を送ります。

現代社会は、多くの情報が乱れ飛びかつていま

す。君たちを取り巻く環境も多種多様になつてあります。このような状況だからこそ、大きな声であいさつをする習慣を身につけてください。

そして、「誠のある人であつてほしい」と願っています。いかに賢くとも、いかに強くとも人としての真心がなくては、周りの人たちと気持ちを通じ合えることなく、様々な問題を引き起こします。

自分自身を大切にし、人の痛みが分かり、自らの過ちに気づいたときは、「ごめんなさい」と言える素直な心と態度を身につけ、実践できる人になつてください。

努力を惜しまない人になつてください。本校を学び鍛える場所として、さらに成長してください。学校は集団で学び合い、高め合うところです。友人と切磋琢磨するから、自分も成長することができます。共に汗を流し、共に笑い、共に涙を流すことによって、友人が仲間となり、中学校生活が充実したものになると信じています。これから始まる中学校三年間の学びを通して、「春風のような暖かな心」で、人に接し、「冬のような厳しい心」で、自分を反省することができる、心豊かな人間に成長することを祈っています。

未来は変えることができる。今を変えれば未来は変わる。未来を変えよう！Future is now！

本日の入学式が、君たちの夢をかなえる、新たに一步となることを期待するとともに、みずみずしい感性を持ち、希望にあふれた君たちの前途に幸、多かれど祈念し、式辞とさせていただきます

令和三年四月五日

大阪市立築港中学校 校長 西 本 翔

